

こんな活動です

地域や保護者の想いを集めた「したのやおひさまクラブ」による教育の創造

神奈川県横浜市		●活動名		●関係する学校名	
		下野谷小学校地域学校協働活動		横浜市立下野谷小学校	
協働活動開始年度	平成 29 年度	学校運営協議会	指定・設置日	地域学校協働本部	有
		平成30年4月1日設置			
活動区分	学校支援活動		地域課題解決学習	—	
	—		放課後子供教室		
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	
	—			7人	
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有	ICT機器活用	無
	229人				
参考URL	https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shitanoya/				
●連絡先	横浜市立下野谷小学校		☎ 045-501-2312		



●活動の概要・経緯
「したのやおひさまクラブ」は、学校・地域ボランティアの総称である。約15年前から学校とPTAによる協力を「チームしたのやおひさま」とし、「おひさま」をマスコットとしていたが、ここ数年で関わりが減少している様子が見られた。そこで、職員室アシスタントを地域コーディネーターの方に依頼し、地域や保護者によるボランティア団体を立ち上げたところ、登録者は140人を超えた。新1年生入学後の新生活のサポートとして、地域や保護者によるボランティアが2年目を迎える。1年生より「おひさま先生」と名付けられ、成果を上げることができた。また、令和2年度も、それぞれの学年に合わせた生活支援、学習支援、校外活動の引率など、学校生活を豊かにする環境づくりを目指し、幅広く活動している。その結果、PTA活動も多くのボランティア活動として引き継がれ、PTA活動の負担軽減につながった。また、参加児童が減少していた地域行事に学校全体で参加する体制を作り、地域の活性化と連携強化につながった。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 「おひさま先生」新1年生の生活サポートで開始。結果、年間を通して1年生、2年生の全クラスに毎日生活支援と学習支援に。
 - 教室等での学習支援、給食・清掃時の見守り、校外学習の引率補助、七輪体験や調理実習、ミシン縫いの補助等の支援。
 - 絵本の読み聞かせ、体育館での発表会、休み時間の折り紙教室等を通しての地域との交流。
 - 校内環境美化支援活動や地域防災訓練等への児童や教職員の積極的な参加。
 - 日曜日の地域行事を登校日に設定し、全校で参加。また、自治会やPTAによる「したのやまつり」にブース出展
- 上記のような様々な場面でのボランティア活動は、学校生活の安全・安心及び子どもたちの豊かな学びにつながるものである。

【実施に当たっての工夫】

学校は、低学年から地域の大人に安心して見守られる幸福感を持たせたいという願いを地域と共有しスタートしたところ、多くの賛同を得られ、協働活動となった。学校の現状を十分に理解した元PTA会長がコーディネーターのメンバーの中心となり、ボランティア登録を進めた。

【関係機関・団体等との連携状況】

- 区の補導員の方とつながりをもてたことで、毎日、全クラスの見守りパトロールをしてきている。
- 地域におられる学援隊の皆様との日々の交流を広げ、年度の始めと終わりに全校での感謝の会につなげている。メダカをいただいたり、消防団を題材に授業化することにつながった。しかし、学援隊の活動に対する保護者理解が深まっていなかったため、地域の校外委員の皆様が学援隊の方にインタビューしたり、想いや願い、ご苦労などを伺ったりして、「校外だより」として保護者に発信し、保護者の理解を深めることができた。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

多くの大人が、子どもたちと一緒に話をして聞いてあげることができるようになったこと、そのうえで地域とともに規範意識の醸成を図ったことが子どもたちの安心と安全につながった。地域学校協働本部は、学習支援や校外学習の見守りのほか、学校の指導の意図を汲み、家庭教育のハブとして、地域や家庭とをつなぐ役割を果たしている。また、環境整備や学習ボランティアの活動により、子どもたちが落ち着いて学習し、体験的な豊かな学びの中で、学校生活を楽しむことができています。各学級で支援を必要とする児童も多い中で、一人一人に寄り添って生活面や学習面でのサポートが手厚くなり、学級集団に落ち着きと成長が見られるようになってきた。

●その他

上記のボランティアとは別に、横浜市の事業である特別支援教育支援員として地域の方が10名ほど登録して下さり、支援を必要とする児童に対して、よりかわりをもつ機会を増やすことにつながっている。



笑顔が支え、おひさま先生が話し、子どもたちが弾みます。



感謝状が贈呈されたおひさままつり。午後1時～午後5時、児童館前で。